

令和4年度 学校評価について

学校評価アンケートより、特にご意見の多かった点についてお知らせします。

○今年度は、「教職員の専門性の向上と授業改善」の中で“専門性をいかした指導”をしていることが評価され「十分あてはまる」と高い評価をいただきました。

- 「専門性の向上」では、保護者の「十分あてはまる」は、60%~80%、教員は、50%~60%の高い評価となっています。
- 「カリキュラム・マネジメントの確立」においては、保護者の「十分あてはまる」は、70%~80%、教員は、40%~55%となっています。
- 「専門性をいかした指導」においては、保護者の「十分あてはまる」は、65%~95%、教員は、40%~45%となっています。



- 教員の自己評価が保護者よりも低く出る傾向として、今よりももっと専門性を高め、授業の改善に努めたい意識をもっているためと考えられます。

○生徒指導に関する課題

- 「いじめ防止に関する指導」においては、継続して早期発見・早期対応に努めてまいります。ちょっとした変化、児童生徒からのサインを見逃さないようにしてまいります。
- 「情報モラルに関する指導」も継続して行い、児童生徒が SNS による事故や事件に巻き込まれないよう児童生徒への指導を徹底していきます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

今後は、保護者の方の交流及び共同学習への期待が高いことから、本校の児童生徒の理解啓発とともに更なる発信や深め合える活動を計画し、「地域で共に学び、共に生きる」教育を推進していきたいと思っております。